

新米まつり

収穫の秋、米どころ大崎の旬の味や特別メニューを提供します。「食」をテーマにした特別講演会も開催します。

- ◆日時 10月3日(日) 11時～
- ◆場所 みちのく古川食の蔵「醸室」前広場
- ◆内容 ①特別講演会「米と大豆を気軽に使って、古川ならではの健康メニューを」講師：フードコーディネーター 落合 順子 氏 ②特別メニュー「かむろランチ(1食500円、限定200食)」の販売。購入者には新米を使ったごはんと豆ごはん、豚汁1杯を無料提供 ③古川・三本木地域のみで生産されている大豆「きぬさやか」を使った「ひとつ上の豆乳」の試飲

※かむろランチ引換券は当日11時から販売します。

☎ 農林振興課農業経営係 ☎ 23-7090



新米まつり



田尻まるごとフェスタ

おおさきの秋を楽しむ

市内各地域では、十月に食欲の秋や文化の秋を感じられるイベントが開催されます。おおさきの「秋」の魅力をお楽しみください。

おおさき食の市

- ◆日時 10月17日(日) 10時～15時
- ◆場所 リオーネふるかわ
- ◆内容 ①販売コーナー(地場産農産物や加工品など) ②試食コーナー(地場産野菜を使用した料理の試食とレシピ紹介) ③イベントコーナー(バイオプラスチック製「こがも」色塗り体験、ザリガニ釣り体験など) ④市内幼稚園児の絵の展示 ⑤野菜釣り体験コーナー ⑥地場産品を取り入れた給食のレシピ紹介・給食を実施している学校の事例紹介 ⑦エプロンシアター

※会場では、野菜クイズや栄養・食生活相談コーナーなどを開設する「野菜キャンペーン」も行われます。

☎ おおさき食の市：産業政策課企画調整係 ☎ 23-2281
野菜キャンペーン：大崎保健所健康づくり支援班 ☎ 87-8010



おおさき食の市



コスモス祭り



古川秋まつり

古川秋まつり

祇園八坂神社の伝統行事「後陣中里大名行列」による豪華絢爛な時代絵巻が展開されるほか、姉妹都市である東京都台東区の浅草サンバチームによるパレードなどが行われます。

- ◆日時 10月16日(土)・17日(日)
- ◆場所 古川地域中心部(台町、三日町、七日町ほか)
- ◆内容 17日 12時～15時30分 後陣中里大名行列(三日町出発↓古川駅前)、姉妹都市・東京都台東区浅草サンバチームによるパレード、仮装した子どもたちが商店街を練り歩くハロウィンウオークなど
16日・17日 10時～16時 物産販売コーナーなど

☎ 古川商工会議所 ☎ 24-0055

田尻まるごとフェスタ2010

子どもから大人まで、みんなで楽しめるイベントです。会場では、「たじり健康づくりラジオ体操の集い&ニユースポーツフェスティバル」も

- 同時に開催されます。
- ◆日時 10月10日(日) 9時～14時(予定)
- ◆場所 田尻総合体育館(ステージと出店は玄関前広場)
- ◆内容 ステージ(バンド、弾き語り、ダンスなど)、フリーマーケット、地場産品販売など
- ☎ 田尻まるごとフェスタ実行委員会(田尻総合支所総務課内) ☎ 39-1111
- ◆コスモス祭り 色とりどりに美しく咲き誇る、約20万本のコスモスをご覧ください。
- ◆コスモス園開園期間 10月17日(日)まで
- ◆場所 御本丸公園(松山地域)
- ◆芸能ショー 10月3日(日) 11時～
- ◆人車の乗車コーナー 産業遺産に登録された人車に乗車できます(乗車日は10月2日(土)・3日(日)・9日(土)・10日(日)。料金は200円)。
- ☎ 松山総合支所産業建設課 ☎ 55-2114

市長コラム 天・地・人

稔りの秋を迎えて



先日、市長室に一冊の本を届けていただきました。県庁農業土木OBのMさんが土地改良技術者としての集大成である「土着の哲学」という著書を自費出版され、私が巻頭のあいさつ文を寄稿したものです。Mさんにとっては、二年前に出版された「元禄潜穴」に続く第二弾です。

迎えることができました。しかし、日本を代表する穀倉地帯大崎耕土が、一朝一夕に今日を迎えたわけはありません。古くは伊達政宗公の大堰や内川の整備、鎌田三之助翁の品井沼干拓、河川改修や新田開発など、先人の血のにじむような努力がありました。近年では、紹介したMさんなど土地改良関係者の熱心な取り組みにより、岩堂沢ダムなどの農業用水ダムや、ほ場整備、利水事業が完工し、干害や水害を克服できる近代的生産基盤、レベルアップした大崎耕土が出来上がっています。

中国には、水を飲むときはその井戸を掘った人への感謝を忘れてはならないという意味の「飲水不忘掘井人」ということわざがあります。稔りの秋を迎え、おいしい新米を食べながら、このことわざをかみしめておられます。感謝です。

大崎市長 伊藤 康志